

The Business Policy of Yaoya

神戸学院大学 人文学部 1回生矢嶋ゼミ
MUY 班 井上瞬 ウシヨウ 三村賢蔵



・ きっかけ

「友人が八百屋を始めたと聞いた。せっかく野菜でも買ってやろうとその店に行ってみたところ、その店がなかなか繁盛していた。そして友人でもこんなに繁盛しているなら僕でもできるだろうと思い、始めたのがきっかけだ。」



・ 商品

「商品は神戸の中央市場で仕入れている。スーパーと違って個人経営で、ある程度自由に商品の値段を変えることができる。だから、お客さんにできるだけ安い商品を提供し、少しでも満足してもらいたいと思って、安く売っている。」

・ 同業者との付き合い

「始めるきっかけとなった友人の店を始め、たくさんの店の人と売り上げを競争したり、情報交換をしたりしている。」

・ 将来

「次男がこの店を継ぎたいと言っているの
で、その時まで頑張るって、これまで以上に
繁盛させていきたいと思っている！」



辰巳さんはとても話やすく、人当たりが良い人で、取材しやすかった。取材中でも町のいろんな人と仲良さそうにはなしているのを見たり、同業者の人と情報交換をしたりしているという話を聞いて、人とのつながりをとても大事にされているのだなと思った。